秋田地区かわまちづくり
第２回 新屋右岸・三角沼ワークショップ、開催！



１月 23 日（水）、秋田市文化会館において、秋田地区かわまちづくり「新屋右岸・三角沼」ワークショップが開催されました。





第２回「新屋右岸・三角沼ワークショップ」には、約３０名の参加メンバーが集まりました。

今回のワークショップでは、第１回ワークショップの振り返りと、参加メンバーの活動紹介により情報の共有が図られました。その後、３グループに分かれて「具体的にワークショップで検討していきたい内容」が話し合われ、メンバーの投票により３つのテーマを選定、そのテーマ別にグループを構成して、具体的な活動内容、タイムスケジュール、活動により得られる成果などが話し合われました。

●テーマは３つ●

学習施設を備えた拠点施設（住民参加型）

今ある会の活動を支える環境づくり

案内板や散策ルートマップ作り

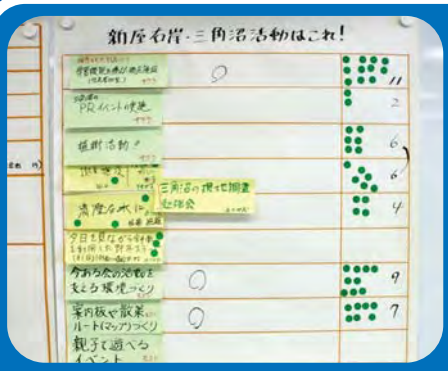




それぞれの活動を紹介する参加メンバー



会議の途中、各テーブルを見て回り、補足説明に奔走する小西進行役



最初に「新屋右岸・三角沼」ワークショップにおける一押しの活動についてまずアイディアを出し合ってもらい、参加メンバーの投票により、テーマを３つに絞り込みました。

そして、テーマ別にグループを構成し、具体な活動内容、タイムスケジュールなどを話し合い、この日の話し合いの成果を計画シートに取りまとめました。



【テーマ】案内板や散策ルート（マップ）作り

雄物川河口付近を人々に知ってもらうことを目的として、案内板の設置を考えます。

一般市民や専門家から聞き取り調査を行い、観光スポットなどの情報も掲載して地域のＰＲを行うことが話し合われました。また、案内板だけでなく国や県、市のホームページを利用しての情報提供、マップ作成までのタイムスケジュールが検討されました。



【テーマ】今ある会の活動を支える環境づくり

キャッチコピーは、「今できることをみんなで」。

現在不便を感じている人達の悩みを解消し、将来的には公園の整備、そして公園を拠点とした市民、住民の交流の活性化を目指します。



活動として考えられるものは、草刈りやゴミ拾い。必要な施設として仮設トイレの設置という意見にまとまりました。

また、将来的には公園計画への市民参加や、維持管理活動、現在ある会（組織）を活性化するような企画や取り組みを行っていくというプランです。

【テーマ】学習施設を備えた拠点施設（住民参加型）

より良い三角沼の活用と地域コミュニティの確立を目的として、多くの人たちから意見を貰って公園の図面を作成、住民参加で公園整備を行うためのワークショップ開催が提案されました。

ワークショップを開催して、理念を持った施設やゾーン・活動を行っていくプランです。



あなたも秋田のかわまちづくりに参加してみませんか？

●申し込み方法等

方　法　：申込欄に必要事項を記入し、郵送・電話・FAX、もしくはｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ、E-Mail にてお申し込みください。

●申し込み先

秋田地区かわまちづくり懇談会事務局

〒010-0951　秋田市山王一丁目 10-29

TEL：018－864－2288　　FAX：018－864－5204

e-Mail：　kawa-akita@thr.mlit.go.jp

●窓口（問い合わせ先）

国土交通省 秋田河川国道事務所　調査第一課

※住所や電話番号等は、申込先と同じです

●申し込み欄

※個人情報は、秋田地区かわまちづくりワークショップ以外には使用いたしません

（ふりがな） お名前	ご所属の団体、会社など
ご住所 電話番号　（　　）　　－	
参加を希望されるワークショップの番号を、１つ○で囲んでください。 1. 雄物川　2. 新屋左岸・表町　3. 新屋右岸・三角沼　4. 旭川・川反	

※インターネットホームページ、E－Ｍａｉｌからの申し込みも可能です。インターネットホームページからお申し込みの場合は、下記のアドレスまで

秋田地区かわまちづくりホームページ：http://www.thr.mlit.go.jp/akita/kasen/kawamachi/kawamachi.html